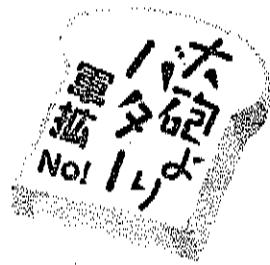


1/2
五郎

病院に行けない 物価下げる



が、約2年前に体調を崩し失業しました。「座つて働ける事務職の求人がないか、今年はハローワークに行ってみようと思う」。現在は両親の年金で暮らしつづけています。

「夢も希望もない」

体のだるさは続いているが、「受診はしていない。病院より食費を使いたい」と声を落とします。

年明け7日に東京都府前で行われ、619人が食料を受け取った食料支援。訪れた男性(41)は「去年のクリスマスイブの食料配布でチキンをもらつた。久しぶりのチキンで、夜に両親3人で食べた」と方なく話します。

毎夜、値引きの時間にスーパーを訪れ、安く買った総菜を買うといいます。「できれば肉を買いたい」

派遣社員として倉庫関係の仕事をしていました

井田政樹は昨年末、「安銀の文書」を闇議決

定し敵基地攻撃能力保有を明記。来年度予算案に「いと願う」と語を強めました。

男性は「勘弁してほしい。物価が少しでも下がれば生活も楽になります」と語を強めました。

10兆円超の軍事費を計上するなど天皇拝を推し進めます。「軍事費なんかに使うんじゃなく、生活が良くなるように税金を使ってほし」。物価が少しでも下がれば生活も楽になると思うから」



●食料支援の準備をする支援者たち。食料支援で配布された食料リード、東京都新宿区(いずれも認定NPO法人市立生活サポートセンターもしくは提供)